

ニ對スル土地取上ゲ、土地立入禁止假處分及ビ立毛生鹵差  
 押へ假差押へハソノ理由ノ如何ヲ問ハズコレヲ禁止ス

第二條 民法、民事訴訟法中本法ニ牴觸スル條項ハ本法施行期間中  
 コレヲ停止ス

第三條 本法ハ公布ノ日ヨリ五ケ年間コレヲ施行ス

アタヘラレタル絶好ノ機會ニ

ワガ全農ノ擴大強化ニ努力セラレヨ!

農民窮乏ノハゲンサニハサスガノブルジョア達モ問題ニセザルヲ  
 得ナクナリカケマシタ程實ニ言語ニ絶スルモノガアリマス、收支ガ  
 償ナフ償ハヌナドト生柔シイコトヲ云ツテヲラレナイデ今日ヲドウ  
 シテ喰フカノ程度ニ迫害ガ深刻化シテキマス、今ヤ我等十年余ヲ戰  
 ツテキタ全農（全農民ノ先頭隊）ガ奮起シテ野良ニ働ク全農民ヲ我  
 等ノ指導ニ集メ全農ヲ擴大シ強化スルト同時ニ農民大會、農民代表  
 者會議果ニハ農民委員會ノ如キ組織ト機關ヲ確立シテ起ツ時ガ参リ  
 マシタ。若シ我等ガコレヲヤラナイナラバ政府ノ名前ダケデ僅カ、  
 チヨツピリバカリノ經濟的利益ヲ地主ヤ自作農位ニ與ヘテ結局ブル  
 ジョア地主ノ下ニ奴隷ノ如ク縛リツケラレルデセウ、今日展開シテ  
 キル政府、農會長、町村長、フアツシヨノ自治農民協會等ノ運動ハ  
 皆コレガタメデス、